

宮代町既存建築物耐震診断・改修工事等補助金Q & A

<情 報>

▽毎年のように日本を襲う巨大地震

年度	災害名	マグニチュード	最大震度	主な被害
16	新潟中越	6.8	7	死者68人、全壊3,000棟超
17	福岡県北西沖	7.0	6弱	死者1名、全壊144棟
19	能登半島沖	6.9	6強	死者1名、全壊649棟
19	新潟中越沖	6.8	6強	死者15人、全壊1,000棟超
20	岩手宮城内陸	7.2	6強	死者17人、全壊30棟
21	駿河湾	6.5	6弱	死者1人
23	東日本	9.0	7	死者・不明者約18,900人

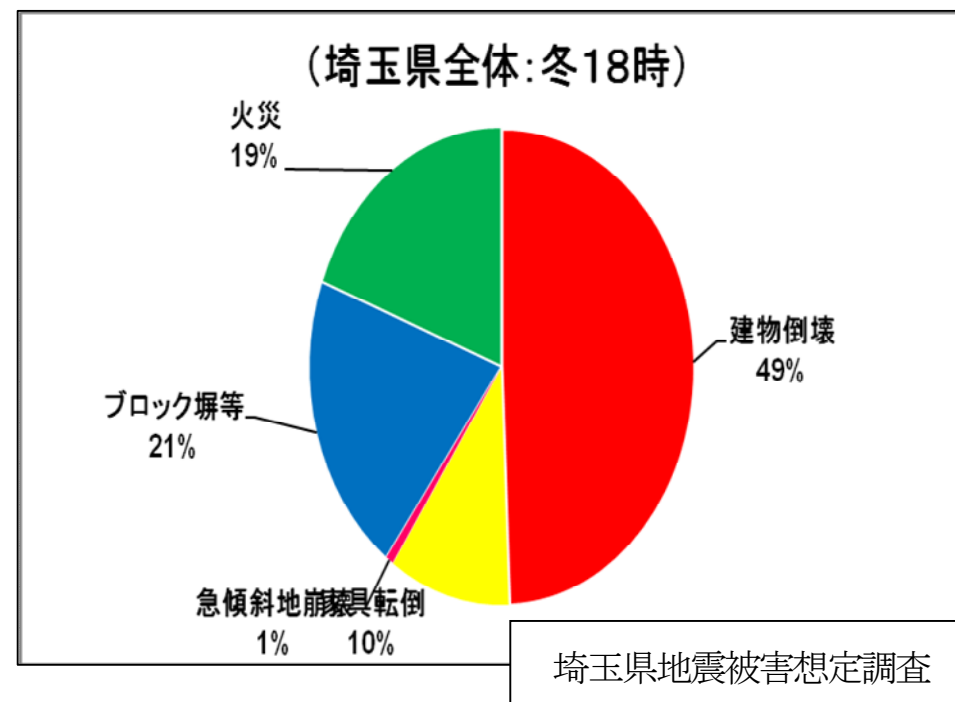
▽地震活動の長期評価

茨城県沖でマグニチュード7クラスの地震が発生する確率

今後10年	30%
今後30年	70%
今後50年	90%



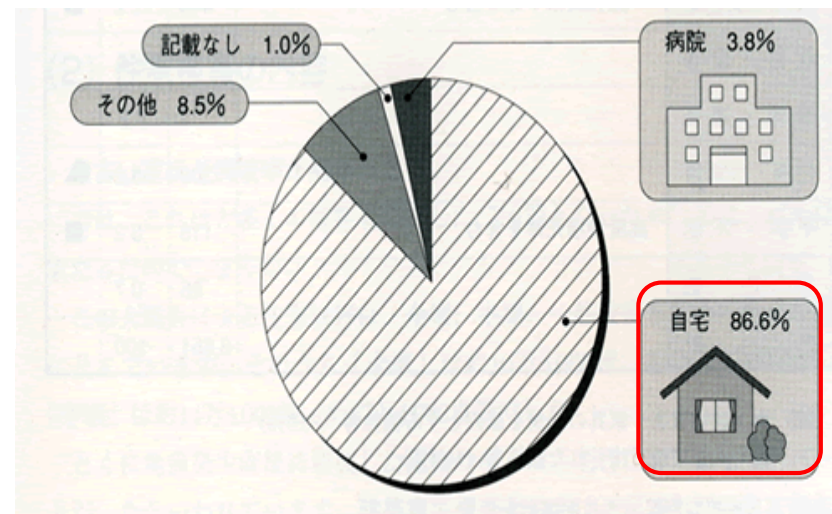
▽茨城県南部地震による要因別死者数予測



▽阪神・淡路大震災の被害状況

皆さんの記憶に残る「阪神・淡路大震災」は、平成7年（1995）年1月17日午前5時46分に発生し、6,433人も尊い命が奪われました。

この地震では、早朝に発生したということもあり、「86.6%」の方が自宅で亡くなられています。（グラフ1参照）さらに、地震発生直後から14分間で全体の約92%の方が亡くなられています。



グラフ1

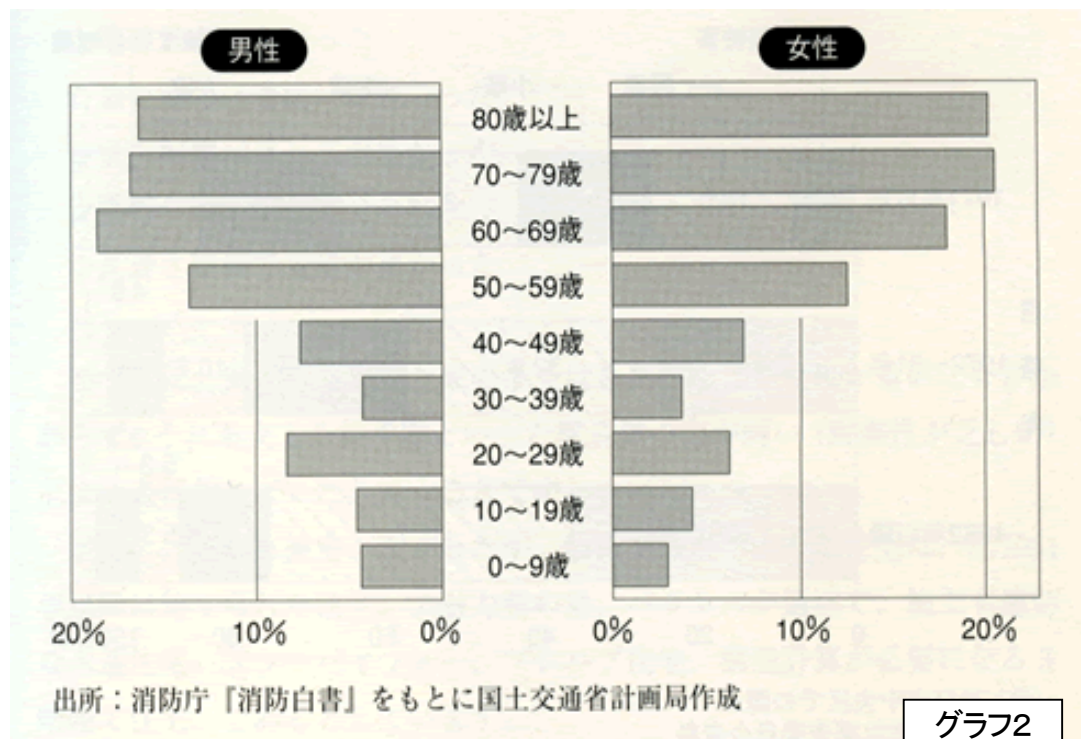
出所：兵庫県監察医

亡くなられた方の多くは、1階を寝室にしている傾向が強い高齢者でした。

また、老朽化したアパートの1階部分を借りていた若者や学生（20～29歳）も多くの犠牲にあわれました。

（グラフ2参照）

これらの死因のほとんどが「圧死、窒息死」でした。



グラフ2

出所：消防庁「消防白書」をもとに国土交通省計画局作成